

TachiMachi

Report

RYUNOSUKE NAKAMURA
日墨52

2025年8・9月号

はじめに ▲

初めまして。広島大学総合科学部国際共創学科4年、日墨52期生の中村龍之介と申します。レポートということを知っていたのすごい真面目なレポートを想像していましたが、昨年51期生としてこのプログラムに参加し、一緒に広島大学でスペイン語の授業を受けていた渡邊さんのオシャレなレポートを拝見しまして、ハードルのだいぶ上がった日墨研修広島県推薦レポートを頑張っていきたいと思いますので、不真面目枠のレポートとしてゆるく見ていただけたら幸いです。

8/9の目標と結果 ◻

できるだけたくさんタコスを食べる

→ほとんど毎食タコスだった期間がありました。豚を油で煮詰めたみたいなカルニタスやケバブスタイルのパストル、これまた油で煮詰めたスアデロなどなど全てのタコスが大変美味でございます。これまたビールと大変合うので毎回ビールを飲むかどうかの葛藤です。

行きつけのカフェを作って名前を覚えてもらう

→なんの考えも無しではなく、行きつけになることによって店員さんと仲良くなり、スペイン語の会話の練習となるわけであります。結果、家の近くによく絵を描きに行くカフェと大学出てすぐの休み時間に行くお店の店員さんに名前と顔を覚えていただきました。特に大学近くの方とはよくお喋りをします！

最初は大学の授業を頑張る

→私は半年間ほどコスタリカはエレディアの方に留学をしまして、道の文法的に正しくないスペイン語を学んでいたため、大学できっちり文法を勉強したかったので、ただいま絶賛、時制の勉強を頑張っております。一度学んでいるはずなのに新しい勉強法のせいか毎日新鮮です。

最初の2ヶ月を過ごして ◐

メキシコについて一番最初に感じた感情は懐かしさでした。人間は誰しも過去を振り返るときに色眼鏡をつけるものだと思いますが、私の色眼鏡はだいぶ色の濃いものなのかもしれません。一度訪れたことのある、空港やソカ口の周辺、そして5 de Mayoの建物の数々を見ながらノスタルジアが止まりません。そして恥ずかしながら、私の人生はなんだかドラマの中のようにハプニングに塗れています。酸いも甘いも色々なハプニングに見舞われた8・9月でしたが今振り返れば私の色眼鏡が仕事をして全てが輝いて見えます。

私的今月の音楽 Musica del mes



めくれたオレンジ
-東京スカパラダイスオーケストラ-



この曲にノリノリでメキシコシティを歩き回る自分が最強です！どんなことが起きても前を向いて生きていけそう！！

8・9月の様子



街の至る所にアートが
なんでも売ってるティアンギス



私の住んでいるコヨアカンは
とってもメルヘン

日墨協会にはメキシコと思えないほどの日本酒の数々。我が西条からも賀茂鶴ゴールドの他、四種類が参戦！！



近代的なソウマヤ美術館
首の形だそう



懐かしきソカロのカテドラル
ルームメイトと富久長で乾杯！！



お気に入りのバーの素晴らしい
演奏者たち



Olmont(左)@olmontoficialとNognes(右)@nognesgram

インスタで絵画やメキシコ生活も投稿しています。ぜひ！
insta: itsjustnosuke
noteではより物語調に面白おかしく日記的なものを書いています！
note: Nonoのフリーク記 メキシコ墮落記編



中村 龍之介

ミャンマー生まれミャンマー育ちの22歳。
16歳の時に岐阜県の高校へと進学し、現在
広島大学を休学し日墨52期生としてメキシ
コシティ在住。モットーは全部経験！なん
とかする